

○国家試験の一部免除認定校とは

一 総務大臣の認定を受けた学校等を卒業した方が、当該卒業の日から３年以内に実施される無線従事者国家試験を受ける場合は、申請によって試験科目の一部が免除されます（無線従事者規則第7条）。  
以下の表の学校等は総務大臣の認定を受けていますので、当該校（部科）の所定の科目を履修して卒業した方は、卒業の日から３年以内に実施される「試験が免除される資格」欄の試験の「免除される試験科目」欄の科目が免除されます。

（注）この表は、令和 2年 3月 1日現在の認定校を掲載しています。  
ただし、国家試験の一部免除は卒業から３年間ですので、平成 29年 3月 1日以降の廃校等による認定取消校も参考として掲載しています。

担当地方局名	学校名	部科名	試験が免除される資格	免除される試験科目	備考
東北総合通信局	青森県立八戸水産高等学校	情報通信科	第三級総合無線通信士	無線工学の基礎、英語	平成 31年 3月 31日認定取消し
東北総合通信局	福島県立いわき海星高等学校	情報通信科	第三級総合無線通信士	無線工学の基礎、電気通信術及び英語	
東北総合通信局	宮城県気仙沼向洋高等学校	情報海洋科情報電子類型	第三級総合無線通信士	無線工学の基礎、電気通信術及び英語	
東北総合通信局	福島県立いわき海星高等学校	専攻科無線通信科	第二級総合無線通信士	無線工学の基礎、電気通信術及び英語	平成 29年 3月卒業までは専攻科無線通信科（Bコース） 平成 28年 3月 31日までは専攻科無線通信科（Bコース）
東北総合通信局	福島県立いわき海星高等学校	専攻科無線通信科	第二級陸上無線技術士	無線工学の基礎	平成 29年 3月卒業までは専攻科無線通信科Bコース 平成 28年 3月 31日までは専攻科無線通信科（Bコース）
東北総合通信局	福島県立いわき海星高等学校	専攻科無線通信科	第二級総合無線通信士	無線工学の基礎、英語	
東北総合通信局	福島県立いわき海星高等学校	専攻科無線通信科	第二級海上無線通信士	無線工学の基礎、英語	
東北総合通信局	福島県立いわき海星高等学校	専攻科無線通信科（特例コース）	第一級総合無線通信士	電気通信術	第三級総合無線通信士の資格を有する者又は第三級総合無線通信士の資格の国家試験において電気通信術の試験の免除を受けることができる者を入学資格とする。
東北総合通信局	宮城県気仙沼向洋高等学校	専攻科無線科	第三級総合無線通信士	無線工学の基礎、英語	
東北総合通信局	東北大学	工学部電気情報物理工学科電気工学コース	第一級陸上無線技術士	無線工学の基礎	
東北総合通信局	東北大学	工学部電気情報物理工学科通信工学コース	第一級陸上無線技術士	無線工学の基礎	
東北総合通信局	東北大学	工学部電気情報物理工学科バイオ・医工学コース	第一級陸上無線技術士	無線工学の基礎	
東北総合通信局	東北大学	工学部電気情報物理工学科情報工学コース	第一級陸上無線技術士	無線工学の基礎	
東北総合通信局	東北大学	工学部電気情報物理工学科電子工学コース	第一級陸上無線技術士	無線工学の基礎	
東北総合通信局	東北大学	工学部電気情報物理工学科情報工学コース	第一級陸上無線技術士	無線工学の基礎	
東北総合通信局	東北工業大学	工学部情報通信工学科	第一級陸上無線技術士	無線工学の基礎	
東北総合通信局	岩手大学	理工学部システム創成工学科 電気電子通信コース	第一級陸上無線技術士	無線工学の基礎	